

提携先	白鷹町農産加工研究会	記入日	2008/8/27
登録消費材名	玄米もち		

．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

昨年来、食の安全について危機的状況が続いているが、改めて自主努力の具体化を通じた製品作りが大切であることを痛感した。
 ISO9000 や ISO22000 の学習を通して、生産管理・衛生管理の徹底を会員に普及してきた。これまで、原料米契約生産農家との提携や品質管理について徹底してきた。
 加工施設の粗末さを人的向上で補うつもりでいる。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

昨年来、ISO9000 や ISO22000 の学習を社員共通の宝にしようと努力しているが、一部の人員や部分的学習内容になっている。
 社員全員といっても15名程度の人数だが、共有化を図ることの困難性を感じた年でもあった。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

従って、引き続き学習会の自発的開催を促し、マニュアル作りの完成を目標に消費材の価値を高めることを運動化したい。